



平成29年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年7月14日
上場取引所 東

上場会社名 サイバーステップ株式会社
 コード番号 3810 URL <http://www.cyberstep.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐藤 類
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 落合 重正 TEL 03-5355-2085
 定時株主総会開催予定日 平成29年8月29日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 平成29年8月29日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期の連結業績（平成28年6月1日～平成29年5月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期	3,093	76.2	372	—	365	—	285	—
28年5月期	1,755	19.9	△289	—	△401	—	△827	—

(注) 包括利益 29年5月期 287百万円 (—%) 28年5月期 △827百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年5月期	59.80	53.30	27.5	24.2	12.0
28年5月期	△175.79	—	—	△23.5	△16.5

(参考) 持分法投資損益 29年5月期 一百万円 28年5月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期	1,717	1,282	69.8	246.55
28年5月期	1,295	897	67.3	183.18

(参考) 自己資本 29年5月期 1,199百万円 28年5月期 872百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年5月期	431	33	△88	801
28年5月期	△267	△252	79	429

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	—	—
29年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	—	—
30年5月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 平成30年5月期の連結業績予想（平成29年6月1日～平成30年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,800	22.9	100	△73.1	86	△76.4	25	△91.2	5.14

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）－、除外 1社（社名）バハムト株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

29年5月期	4,865,201株	28年5月期	4,764,801株
29年5月期	45株	28年5月期	44株
29年5月期	4,766,695株	28年5月期	4,707,641株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成29年5月期の個別業績（平成28年6月1日～平成29年5月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期	2,590	101.2	263	－	216	－	131	－
28年5月期	1,287	60.4	△320	－	△407	－	△835	－

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期	27.64	24.64
28年5月期	△177.55	－

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期	1,524	1,128	68.6	214.99
28年5月期	1,271	900	68.8	183.70

(参考) 自己資本 29年5月期 1,045百万円 28年5月期 875百万円

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、〔添付資料〕P3「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、英国のEU離脱問題、米国新政権の政策動向、新興国経済の減速、資源価格や為替の変動などにより先行き不透明感はあるものの、政府や日銀による各種政策を背景に企業収益や雇用情勢などに改善がみられ、緩やかな回復基調となりました。

わが国のオンラインゲーム・ソーシャルゲーム市場においては、引き続きユーザー数は伸びているものの、提供タイトルが増加しており、ユーザーの獲得競争が続いております。また、ソーシャルネットワークサービスやWebブラウザゲームなどが幅広い層へと広がっており、事業環境の変化が続いております。

このような環境のもと、当社グループは国際競争力のあるオンラインゲーム・ソーシャルゲームの開発を続け、既の実施している施策を含む効果的かつ実行可能な対応策を講じ、実行するとともに、「オンラインクレーンゲームトレパ」を着実に運営しながら事業拡大を図ったことで、売上高は海外・国内共に増加し、業績を大きく回復することとなりました。

この結果、当連結会計年度における売上高は3,093百万円となり、前連結会計年度に比べ、76.2%の増収となりました。

利益面につきましては、営業利益372百万円（前年同期は営業損失289百万円）、経常利益365百万円（前年同期は経常損失401百万円）、税金等調整前当期純利益330百万円（前年同期は税金等調整前当期純損失822百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益285百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失827百万円）となりました。

なお、当社グループの事業はオンラインゲーム・ソーシャルゲーム事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ422百万円増加し、1,717百万円となりました。これは主に、現金及び預金が71百万円、貯蔵品が81百万円、ソフトウェア仮勘定が142百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ37百万円増加し、435百万円となりました。これは主に、短期借入金が100百万円減少した一方で、未払金が108百万円、未払法人税等が35百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ384百万円増加し、1,282百万円となりました。これは主に、資本剰余金が903百万円減少した一方で、利益剰余金が1,208百万円増加したことによるものであります。

なお、平成28年8月31日開催の第16期定時株主総会の決議により、資本準備金923百万円を減少し、その他資本剰余金に振り替えるとともに、その他資本剰余金923百万円を繰越利益剰余金に振り替え、欠損の補填を行っております。これにより、資本剰余金が923百万円減少し、利益剰余金が923百万円増加しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ371百万円増加し、801百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動により、資金は431百万円増加（前連結会計年度は267百万円の減少）しました。これは主に、たな卸資産の増加額81百万円、法人税等の支払額47百万円による減少があった一方で、税金等調整前当期純利益330百万円、未払金の増加額108百万円による増加があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動により、資金は33百万円増加（前連結会計年度は252百万円の減少）しました。これは主に、無形固定資産の取得による支出142百万円、有形固定資産の取得による支出99百万円による減少があった一方で、定期預金の減少額300百万円による増加があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動により、資金は88百万円減少（前連結会計年度は79百万円の増加）しました。これは主に、長期借入れによる収入40百万円、ストックオプションの行使による収入38百万円による増加があった一方で、短期借入金の減少額100百万円、長期借入金の返済による支出91百万円による減少があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、今後オンラインゲーム・ソーシャルゲーム市場拡大に対応できるよう、複数タイトルの開発を計画しておりますが、現時点でリリース時期等を確定することが困難なタイトルがあり、事業環境が激しいことから、保守的な売上を見込み、発生し得る費用を織り込んでおります。また、既存タイトルはアップデート、新たなコンテンツの開発等を行い、堅調な売上となることを目指し、コスト水準を適正に維持しながら、新たなユーザー獲得を目指しております。

なお、事業拡大を図っている「オンラインクレーンゲーム トレバ」を着実に運営しながら、積極的に海外市場へチャレンジし、グローバル市場でのヒットを狙い、経営基盤の強化に期して参ります。

平成30年5月期通期業績見通し（平成29年6月1日～平成30年5月31日）

売上高	3,800百万円	（前年同期比22.9%増加）
営業利益	100百万円	（前年同期比73.1%減少）
経常利益	86百万円	（前年同期比76.4%減少）
親会社株主に帰属する当期純利益	25百万円	（前年同期比91.2%減少）

※業績予想は本資料の発表現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。

実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値とは異なる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度まで2期連続して営業損失及び営業キャッシュ・フローのマイナスを計上しておりましたが、当連結会計年度において372百万円の営業利益を計上し、営業キャッシュ・フローは431百万円のプラスとなったため、継続企業の前提に関する重要事象等は解消いたしました。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当連結会計年度 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	879,992	951,752
売掛金	197,563	225,556
商品	717	485
貯蔵品	18,596	100,326
未収還付法人税等	10,731	10,808
繰延税金資産	-	32,651
その他	59,284	55,975
貸倒引当金	△16,737	△7,380
流動資産合計	1,150,147	1,370,176
固定資産		
有形固定資産		
建物	48,438	50,459
減価償却累計額	△19,866	△23,460
建物(純額)	28,571	26,999
工具、器具及び備品	178,077	187,941
減価償却累計額	△143,654	△115,773
工具、器具及び備品(純額)	34,423	72,167
車両運搬具	2,253	2,253
減価償却累計額	△1,932	△2,253
車両運搬具(純額)	321	0
建設仮勘定	-	10,654
有形固定資産合計	63,315	109,822
無形固定資産		
ソフトウェア	595	313
ソフトウェア仮勘定	-	142,151
無形固定資産合計	595	142,464
投資その他の資産		
投資有価証券	30,974	11,978
保証金	50,565	83,420
その他	170	86
投資その他の資産合計	81,711	95,485
固定資産合計	145,622	347,772
資産合計	1,295,769	1,717,949

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当連結会計年度 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,242	1,242
短期借入金	100,000	-
1年内返済予定の長期借入金	41,356	21,348
未払金	73,324	181,803
未払費用	70,511	84,307
未払法人税等	9,816	45,191
預り金	31,978	33,910
その他	7,073	35,529
流動負債合計	335,303	403,333
固定負債		
長期借入金	58,967	27,059
退職給付に係る負債	3,882	5,285
固定負債合計	62,849	32,344
負債合計	398,152	435,677
純資産の部		
株主資本		
資本金	999,188	1,018,662
資本剰余金	987,299	83,452
利益剰余金	△1,126,733	81,626
自己株式	△27	△28
株主資本合計	859,727	1,183,712
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	13,088	15,790
その他の包括利益累計額合計	13,088	15,790
新株予約権	24,801	82,768
純資産合計	897,616	1,282,271
負債純資産合計	1,295,769	1,717,949

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年6月1日 至 平成28年5月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)
売上高	1,755,545	3,093,093
売上原価	412,975	635,445
売上総利益	1,342,570	2,457,647
販売費及び一般管理費	1,632,026	2,085,354
営業利益又は営業損失(△)	△289,455	372,293
営業外収益		
受取利息	791	317
貸倒引当金戻入額	-	9,281
その他	3,272	9,847
営業外収益合計	4,064	19,446
営業外費用		
支払利息	3,543	1,667
支払保証料	278	-
新株予約権発行費	59	3,152
株式交付費	1,041	-
外国源泉税	17,645	10,777
為替差損	56,198	6,994
貸倒損失	23,502	-
貸倒引当金繰入額	12,600	-
その他	1,512	4,081
営業外費用合計	116,381	26,673
経常利益又は経常損失(△)	△401,772	365,066
特別利益		
新株予約権戻入益	24,017	4,214
特別利益合計	24,017	4,214
特別損失		
固定資産除却損	14	4,492
関係会社株式評価損	-	18,996
減損損失	444,926	-
特別調査費用	-	15,300
特別損失合計	444,941	38,788
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△822,696	330,491
法人税、住民税及び事業税	4,862	78,105
法人税等調整額	-	△32,651
法人税等合計	4,862	45,453
当期純利益又は当期純損失(△)	△827,558	285,038
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△827,558	285,038

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年6月1日 至 平成28年5月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△827,558	285,038
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△852	-
為替換算調整勘定	880	2,702
その他の包括利益合計	27	2,702
包括利益	△827,530	287,741
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△827,530	287,741
非支配株主に係る包括利益	-	-

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 平成27年6月1日 至 平成28年5月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	935,723	923,834	△299,174	△27	1,560,355
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失（△）	-	-	△827,558	-	△827,558
新株の発行（新株予約権の行使）	63,465	63,465	-	-	126,930
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	-	-	-	-	-
当期変動額合計	63,465	63,465	△827,558	-	△700,628
当期末残高	999,188	987,299	△1,126,733	△27	859,727

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	852	12,207	13,060	29,769	1,603,185
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失（△）	-	-	-	-	△827,558
新株の発行（新株予約権の行使）	-	-	-	-	126,930
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△852	880	27	△4,968	△4,940
当期変動額合計	△852	880	27	△4,968	△705,569
当期末残高	-	13,088	13,088	24,801	897,616

当連結会計年度（自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	999,188	987,299	△1,126,733	△27	859,727
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	285,038	-	285,038
新株の発行（新株予約権の行使）	19,474	19,474	-	-	38,948
自己株式の取得	-	-	-	△1	△1
欠損填補	-	△923,320	923,320	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	-	-	-	-	-
当期変動額合計	19,474	△903,846	1,208,359	△1	323,985
当期末残高	1,018,662	83,452	81,626	△28	1,183,712

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	13,088	13,088	24,801	897,616
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益	-	-	-	285,038
新株の発行（新株予約権の行使）	-	-	-	38,948
自己株式の取得	-	-	-	△1
欠損填補	-	-	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,702	2,702	57,967	60,669
当期変動額合計	2,702	2,702	57,967	384,654
当期末残高	15,790	15,790	82,768	1,282,271

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年6月1日 至 平成28年5月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△822,696	330,491
減価償却費	135,867	46,726
減損損失	444,926	-
長期前払費用償却額	278	-
株式報酬費用	14,203	34,952
貸倒引当金の増減額(△は減少)	51	△9,357
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,605	1,403
受取利息	△814	△317
支払利息	3,543	1,667
新株予約権発行費	59	3,152
株式交付費	1,041	-
為替差損益(△は益)	52,857	4,089
固定資産除却損	14	4,492
関係会社株式評価損	-	18,996
投資有価証券売却損益(△は益)	△526	-
新株予約権戻入益	△24,017	△4,214
売上債権の増減額(△は増加)	△25,852	△26,125
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14,289	△81,498
仕入債務の増減額(△は減少)	97	0
未払金の増減額(△は減少)	26,686	108,256
未払費用の増減額(△は減少)	33	13,410
前受金の増減額(△は減少)	596	29,700
その他の資産の増減額(△は増加)	32,716	△3,443
その他の負債の増減額(△は減少)	△66,238	5,657
その他	639	2,397
小計	△239,215	480,438
利息及び配当金の受取額	751	317
利息の支払額	△3,679	△1,601
法人税等の支払額	△28,060	△47,877
法人税等の還付額	2,761	109
営業活動によるキャッシュ・フロー	△267,442	431,387
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	19,320	300,063
有形固定資産の取得による支出	△37,679	△99,411
無形固定資産の取得による支出	△217,124	△142,384
投資有価証券の取得による支出	△20,000	-
投資有価証券の売却による収入	1,105	-
貸付けによる支出	△7,732	-
貸付金の回収による収入	-	7,732
子会社の清算による収入	16,163	-
敷金及び保証金の差入による支出	△7,076	△34,963
敷金及び保証金の回収による収入	699	2,083
その他	-	601
投資活動によるキャッシュ・フロー	△252,325	33,720

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 平成27年6月1日 至 平成28年5月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	△100,000
長期借入れによる収入	-	40,000
長期借入金の返済による支出	△51,667	△91,916
新株予約権の発行による収入	16,341	24,953
ストックオプションの行使による収入	114,332	38,071
自己株式の取得による支出	-	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	79,007	△88,893
現金及び現金同等物に係る換算差額	△35,823	△4,391
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△476,583	371,824
現金及び現金同等物の期首残高	905,791	429,207
現金及び現金同等物の期末残高	429,207	801,031

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当連結会計年度から適用しております。

（セグメント情報）

当社グループは、オンラインゲーム・ソーシャルゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 平成27年6月1日 至 平成28年5月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)
1株当たり純資産額	183.18円	246.55円
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額（△）	△175.79円	59.80円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	－円	53.30円

- （注） 1. 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成27年6月1日 至 平成28年5月31日)	当連結会計年度 (自 平成28年6月1日 至 平成29年5月31日)
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額（△）		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）（千円）	△827,558	285,038
普通株主に帰属しない金額（千円）	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失（△）（千円）	△827,558	285,038
期中平均株式数（株）	4,707,641	4,766,695
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額（千円）	－	－
普通株式増加数（株）	－	581,109
（うち新株予約権（株））	－	(581,109)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	－	第15回新株予約権 37個 (普通株式3,700株) 第25回新株予約権 1,477個 (普通株式147,700)

（重要な後発事象）

該当事項はありません。